

日本海洋学会 2018 年度秋季大会概要

期日：2018 年 9 月 25 日（火）～ 9 月 29 日（土）

場所 研究発表：東京海洋大学 品川キャンパス

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

シンポジウム等：同上

大会実行委員会

委員長：吉田 次郎（東京海洋大学）

副委員長：岩坂 直人（東京海洋大学）、山崎 秀勝（東京海洋大学）

事務局長：北出 裕二郎（東京海洋大学）

委員：東京海洋大学所属の会員

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7

事務局：東京海洋大学 海洋資源環境学部内

日本海洋学会 2018 年度秋季大会実行委員会

Tel: 03-5463-0447 Fax: 03-5463-0447

E-mail: jos2018fall@gmail.com

9 月 25 日（火）～ 28 日（金）は 2 号館 100B 講義室に本部を設置

Tel: 090-6423-8932（大会開催中）

受付：9 月 25 日（火）11:00 ～ 15:00 東京海洋大学品川キャンパス講義棟

9 月 26 日（水）9:00 ～ 9 月 28 日（金）15:00 東京海洋大学 品川キャンパス白鷹館

研究発表

9 月 26 日（水）9:30 ～ 28 日（金）16:45

東京海洋大学品川キャンパス

第 1 会場：白鷹館講義室（1 階）

第 2 会場：講義棟大講義室（1 階）

第 3 会場：講義棟 22 番講義室（2 階）

第 4 会場：講義棟 32 番講義室（3 階）

ポスター・機器展示会場：中部講堂

休憩室：21 番教室、31 番教室

休憩スペース：中部講堂・白鷹館ロビー

口頭発表：第 1 会場・第 2 会場・第 3 会場・第 4 会場

ポスター発表：ポスター・機器展示会場

立会説明：9 月 26 日 13:00～14:30

9 月 27 日 13:15～14:45

9 月 28 日 13:00～14:30

受賞記念講演

9月27日(木) 15:00～17:30

品川キャンパス 白鷹館講義室

懇親会

9月27日(木) 18:00～20:00

品川キャンパス生協

海洋関係の企業・団体などによる機器等展示

9月26日(水) 10:00 ～ 9月28日(金) 16:00

ポスター・機器展示会場

搬入：9月25日(火) 14:00～18:00・9月26日(水) ～10:00

撤収：9月28日(金) 16:00～18:00

宅配便に係る注意事項

- ・ 宅配便で物品配送をする場合は、上記会場にて時間内に、当事者もしくは主催者側が配送業者から直に荷物を受け取る必要があります。荷物の受け取りや事後の発送に、大会実行委員会は一切関与しません。
- ・ 大会実行委員会預かりで送付される場合は、メールで jos2018fall@gmail.com へご確認のうえ、送り状の宛に、「品川キャンパス日本海洋学会 2018 年度秋季大会実行委員会 北出」と明記し、時間指定で送って下さい。

シンポジウム

9月25日(火)・29日(土)

東京海洋大学 品川キャンパス

講義棟 大講義室・22 番講義室

ナイトセッション

9月25日(火) 16:30～19:00・9月26日(水) 17:15～19:00

東京海洋大学 品川キャンパス

講義棟 21 番講義室・22 番講義室

イベント

9月26日(水) 昼休み 12:00～13:00

第3会場(講義棟 22 番講義室)

9月28日(金) 13:00～14:30

ポスター・機器展示会場(品川キャンパス 中部講堂)

9月28日(金) 16:30～18:15

講義棟 31 番講義室

休憩室（品川キャンパス 21 番講義室、31 番講義室）

9 月 26 日（水） 9:30～16:30

9 月 27 日（木） 9:30～13:30

9 月 28 日（金） 9:30～16:00

休憩スペース（中部講堂、白鷹館ロビー）

大会日程

	午前	午後
9 月 2 5 日 （火）	9:30～17:15 16:30～19:00	シンポジウム-1（講義棟 22 番講義室） 沿岸海洋シンポジウム 「沿岸海域の混合過程研究の最前線 縁辺海から河口域まで」 ナイトセッション-2（講義棟 21 番講義室） 軍事研究と海洋科学を考える談話会 「軍事研究の情報を交換しましょう」
9 月 2 6 日 （水）	9:30～12:00 12:00～13:00 13:00～14:30 14:30～17:15 17:15～19:00 18:00～20:00	口頭発表（第 1～4 会場） イベント-3（第 3 会場：講義棟 22 番講義室） 男女共同参画を考える会 「海洋研究者の座談会 ―無意識のバイアスについて考える―」 ポスター発表（中部講堂） 口頭発表（第 1～4 会場） ナイトセッション - 1（第 3 会場：講義棟 22 番講義室） 日本海洋学会 広報委員会 「海洋学を活かせる進路について」 評議員会（2 号館 100A 講義室）
9 月 2 7 日 （木）	9:30～12:30 12:30～13:15 13:15～14:45 15:00～17:30 17:30～18:00 18:00～20:00	口頭発表（第 1～4 会場） 企業説明イベント（中部講堂） ポスター発表（中部講堂） 記念講演（白鷹館講義室） 若手懇談会（講義棟 21 番講義室） 懇親会（大学生協）
9 月 2 8 日 （金）	9:30～12:00 13:00～14:30 14:30～16:45 16:30～18:15	口頭発表（第 1～4 会場） ポスター発表（中部講堂） イベント-1（中部講堂） 日本海洋学会 教育問題研究会 「海洋教育特別ポスターイベント：海洋教育・アウトリーチ活動の 実践と課題」 口頭発表（第 1～4 会場） イベント-2（31 番講義室） 日本海洋学会 教育問題研究会 「第 7 回 COSIA（海洋科学コミュニケーション実践講座） 体験ワークショップ」
9 月 2 9 日 （土）	9:00～17:30 10:00～16:45	シンポジウム-3（講義棟 22 番講義室） 新学術領域「新海洋混合学」総括班 新学術領域「海洋混合学の創設：物質循環・気候・生態系の維持 と長周期変動の解明」 シンポジウム-2（講義棟大講義室） 日本海洋学会 海洋環境問題研究会 「東京湾の過去・現在・未来」

2018 年度日本海洋学会各賞受賞者

【2018 年度 日本海洋学会賞 受賞者】

永田 俊 会員 (東京大学 大気海洋研究所)

「海洋における微生物・ウイルス群集の炭素・窒素循環における役割に関する研究」

【2018 年度 日本海洋学会岡田賞 受賞者】

浦川 昇吾 会員 (気象庁 気象研究所 海洋・地球化学研究部 第一研究室)

「海洋大循環のエネルギー収支に関する数値モデリング研究」

松野 孝平 会員 (北海道大学大学院 水産科学研究院)

「西部北極海における動物プランクトン群集の時空間変動に関する研究」

【2018 年度 日本海洋学会宇田賞 受賞者】

青山 道夫 会員 (福島大学 環境放射能研究所)

「栄養塩標準試料の開発および人工放射性核種の長期広域観測に関する国際共同研究」

【2018 年度 日本海洋学会日高論文賞 受賞者】

伊藤 幸彦 会員 (東京大学 大気海洋研究所)

対象論文：

S. Itoh, H. Kaneko, M. Ishizu, D. Yanagimoto, T. Okunishi, H. Nishigaki and K. Tanaka
(2016): Fine-scale structure and mixing across the front between the Tsugaru Warm and
Oyashio Currents in summer along the Sanriku Coast, east of Japan, *Journal of
Oceanography*, 72(1), 23-37.

青山 道夫 会員 (福島大学 環境放射能研究所)

対象論文：

M. Aoyama, Y. Hamajima, M. Hult, M. Uematsu, E. Oka, D. Tsumune and Y. Kumamoto
(2016): ^{134}Cs and ^{137}Cs in the North Pacific Ocean derived from the March 2011 TEPCO
Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident, Japan. Part one: surface pathway
and vertical distributions, *Journal of Oceanography*, 72(1), 53-65.

M. Aoyama, M. Kajino, T. Y. Tanaka, T. T. Sekiyama, D. Tsumune, T. Tsubono, Y. Hamajima,
Y. Inomata and T. Gamo (2016): ^{134}Cs and ^{137}Cs in the North Pacific Ocean derived
from the March 2011 TEPCO Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident, Japan.
Part two: estimation of ^{134}Cs and ^{137}Cs inventories in the North Pacific Ocean, *Journal
of Oceanography*, 72(1), 67-76.

【2018 年度 日本海洋学会奨励論文賞 受賞者】

井手 嘉彦 会員 (株式会社 エコー)

対象論文：

Y. Ide and Y. Yoshikawa (2016): Effects of diurnal cycle of surface heat flux on wind-driven flow, Journal of Oceanography, 72 (2), 263-280.

菅井 洋太 会員 (創価大学大学院 工学研究科)

対象論文：

Y. Sugai, K. Tsuchiya, V. S. Kuwahara, S. Shimode, K. Komatsu, A. Imai and T. Toda (2016): Bacterial growth rate and the relative abundance of bacteria to heterotrophic nanoflagellates in the euphotic and disphotic layers in temperate coastal waters of Sagami Bay, Japan, Journal of Oceanography, 72 (4), 577-587.

【2018 年度 日本海洋学会環境科学賞 受賞者】

張 勁 会員 (富山大学大学院 理工学研究部)

「富山湾・日本海を中心とした東アジア縁辺海の地球化学的研究と地域社会に向けた啓発活動」

受賞記念講演

日時：9 月 27 日 (木) 14:45～17:30

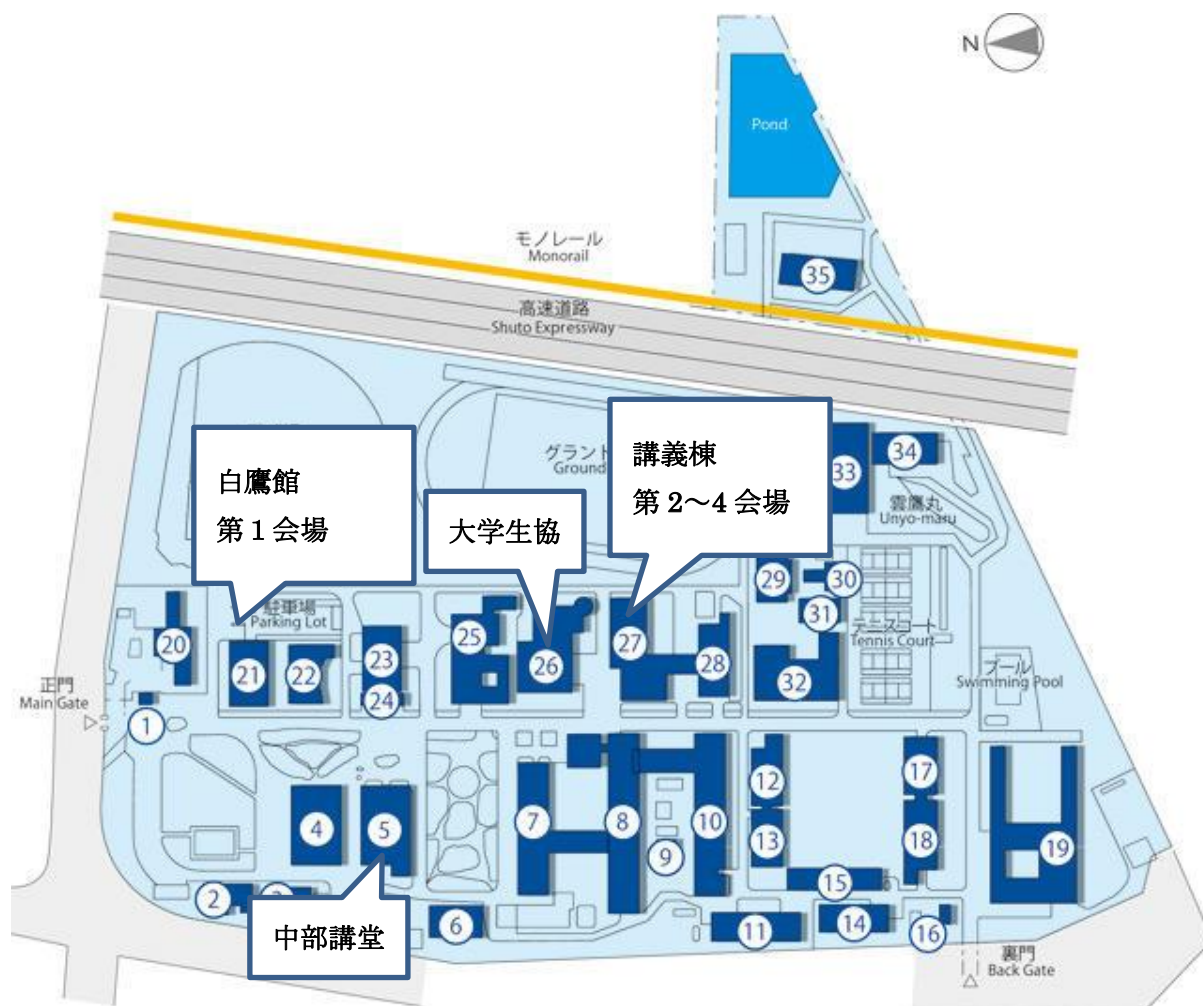
場所：東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館講義室

対象：一般公開 (大会参加の受付なしで入場可)

14:45	開場
15:00～15:15	学会長挨拶
15:15～15:50	岡田賞受賞記念講演 浦川 昇吾 会員 (気象庁 気象研究所 海洋・地球化学研究部 第一研究室) 「海洋大循環のエネルギー収支に関する数値モデリング研究」
15:50～16:25	岡田賞受賞記念講演 松野 孝平 会員 (北海道大学大学院 水産科学研究院) 「西部北極海における動物プランクトン群集の時空間変動に関する研究」
16:25～17:15	日本海洋学会賞受賞記念講演 永田 俊 会員 (東京大学 大気海洋研究所) 「海洋における微生物・ウイルス群集の炭素・窒素循環における役割に関する研究」
17:30	閉場

研究発表大会・機器展示・懇親会会場案内

[東京海洋大学品川キャンパス]



白鷹館 : ②① 受付 (9月26~28日)、第1会場

講義棟 : ②⑦ 第2会場~第4会場、受付 (9月25日)

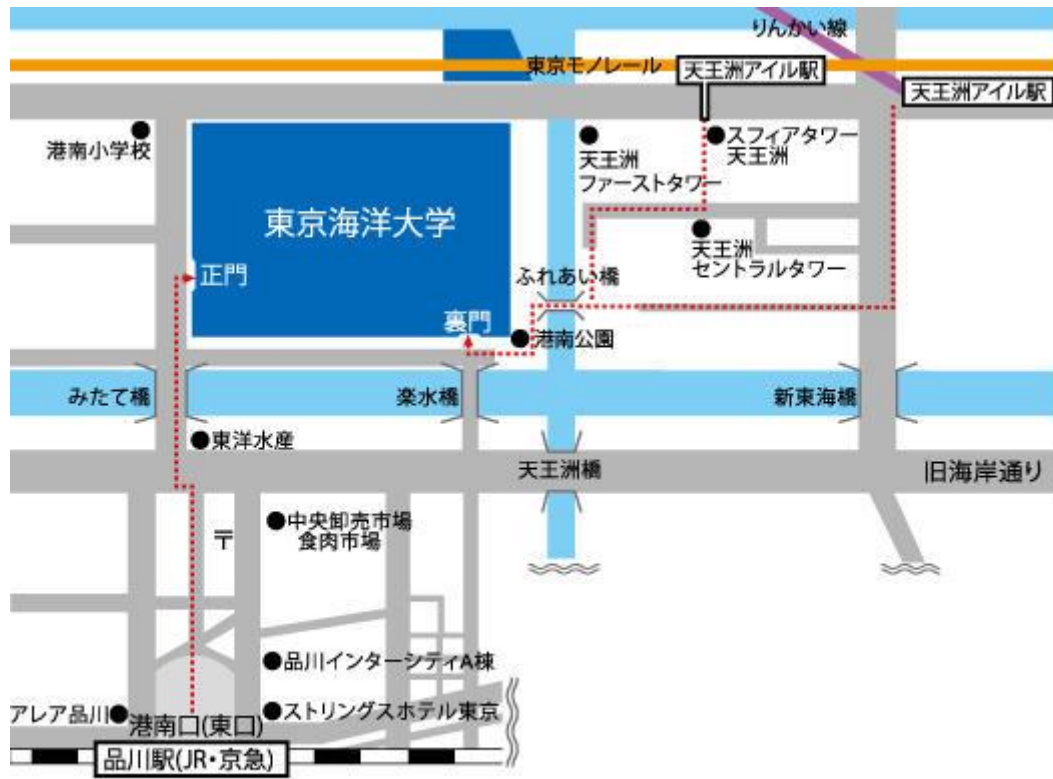
中部講堂 : ⑤ ポスター機器展示会場

2号館 : ⑧ 100A 講義室

大学生協 : ②⑥ 懇親会会場

<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/img/shinagawa.jpg>

アクセス



- ・ JR 線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約 10 分
- ・ 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 15 分
- ・ りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約 20 分

参加者・発表者に対するお願い

1. 参加者は必ず受付で大会参加の登録をしてください。ただし、受賞記念講演に限っては受付不要です。
2. 大会参加費等が未納の方は、受付でお支払いください。また、前納期間を過ぎてから大会参加費を振り込まれた方は、差額を申し受けます。
3. 研究発表は、大会参加年度に個人としての会員資格を有する者に限ります。ただし、団体会員または賛助会員である団体に所属する方の場合、1 団体につき 1 名に限り個人としての会員資格を有しない方でも発表できるものとします。また、招待講演に限っては、資格を有しない方でも発表できます。
4. 施設内は全館禁煙となります。喫煙の際は、屋外に設置されている喫煙コーナーをご利用ください。

口頭発表者に対するお願い

1. 原則として、発表に使用するパソコンは発表者が用意するものとします。発表者にパソコンを用意できない事情がある場合、提案型セッションについてはコンビーナーが、一般セッションについてはプログラム編成委員が対応するものとします。口頭発表採択決定後、できるだけ早い時期にご相談ください。
2. 口頭発表の講演時間は交代も含めて講演 12 分、質疑応答 3 分の計 15 分です。講演は必ず 12 分で終了するよう用意してください。10 分経過で第 1 鈴、12 分経過で第 2 鈴が鳴り、14 分 30 秒経過で第 3 鈴が鳴ります。ただし、招待講演の講演時間は 20 分に設定されています。招待講演の場合、15 分経過で第 1 鈴、17 分経過で第 2 鈴が鳴り、19 分 30 秒経過で第 3 鈴が鳴ります。
3. 各会場に液晶プロジェクターを用意し、演台まで接続ケーブルを引いておきます。利用可能な映像出力端子は「ミニ D-sub 15 pin (VGA)」です。パソコンから音声出力はできません（どうしてもという方は事前にご相談ください。施設側との調整が必要です）。
4. 各会場のスクリーンの画面比率は「4:3」です。ワイド（16:9）ではありません。

コンビーナーに対するお願い

1. 担当セッションの開始前に必ず会場にお入りください。
2. 担当セッションの発表者がパソコンを用意できない場合は、コンビーナーがパソコンを用意してください。

座長に対するお願い

1. 担当セッションの開始前に必ず会場にお入りください。
2. 講演時間を厳守するよう、セッションの進行をお願いします。

ポスター発表者に対するお願い

1. ポスター掲示の要領

ポスターボードの大きさは 縦 180 cm × 横 120 cm 程度です。十分な発表スペースを確保したいので、縦型 A0 サイズのポスターを推奨します。各ボードに発表番号を示しますので、

所定のボードに掲示してください。掲示に用いる画鋏等は、実行委員会で用意します。なお、セロテープ・ガムテープ・両面テープなど粘着性テープは使用しないでください。マグネットは使用できません。

2. ポスター発表

(1) ポスター発表は、研究発表の期間中（9月26～28日）、ポスター・機器展示会場（品川キャンパス中部講堂）において行います。以下のスケジュールに従って、掲示、説明、撤去をお願いします。

貼付 9月26日 9:30～11:00

展示期間 9月26日 11:00～9月28日 16:00

撤去 9月28日 16:00～17:00

(2) 立ち会い説明は以下のスケジュールで行います。発表者はご自身のポスターに立ち会って下さい。その他の時間に説明する予定のある場合、または、指定の日時の特定の時間帯に説明する場合は、その旨をポスターに表示してください。

9月26日（水）13:00～14:30

（セッション 18F-01, 18F-02, 18F-08, 18F-12, 18F-16, 18F-18-P1, 18F-19 のポスター発表）

9月27日（木）13:15～14:45

（セッション 18F-03, 18F-11, 18F-18-P2～9, 18F-20 のポスター発表）

9月28日（金）13:00～14:30

（セッション 18F-04, 18F-07, 18F-09, 18F-13, 18F-17 のポスター発表）

(3) 発表の終わったポスターは指定する時刻までに撤去してください。撤去されない場合は実行委員会で処分しますのでご注意ください。